

技術・家庭科（家庭分野） 第3学年

1. 教科、分野を学習するねらい

- ・意欲的に授業に取り組む。
- ・生活について見直し、自分なりに工夫する。
- ・生活に必要な基礎的な知識、技術を身につける。

2. 学習の仕方

(1) 授業では

- ・授業に集中する（話を聞くときは、しっかり聞き、作業をやるときはしっかりやろう）
- ・自分の考えた意見を積極的に発表する。
- ・班での学習は協力する。
- ・授業の用意を忘れずに、提出物は必ず期限内に提出する。

(2) 家庭などでは

- ・自分の生活をみつめ、課題を発見し、自分の生活を工夫し、よりよく生活できるように考える。
- ・生活に密接した教科です。学習したことを実践し、生活に生かす。

3. 教科、分野の学習内容

時期	単元名	学習のねらい・主な学習内容
1学期	【家族生活】 自分の成長と家族・家庭生活 幼児の生活と家族 遊びと発達	・自分の成長を振り返り、自分自身への理解を深める。 ・幼児の心身の発達について理解する。 ・幼児にとっての遊びの意味を知り、環境を整えることの重要性を考える。
2学期	幼児とのかかわり 幼児触れ合い体験 幼児触れ合い体験振り返り	・幼児の心身の特徴を理解し、関わるときの留意点を考える。 ・幼児触れ合い体験に向けて自分の課題をもつ。 ・身につけた幼児の特徴に関する知識を活用し、積極的に幼児と関わるができる。 ・自分の課題に対しての体験活動について振り返り、幼児への理解を深める。
3学期	家庭生活と地域のかかわり	・地域の人とのかかわりについて理解する。 ・地域に住む多様な人々がより快適に生活するための工夫を理解し、考える。

4. 評価について

(1) 知識・技能

生活に必要な基礎的な技術を身につけている（取り組み状況、等）
 自己評価をし、自分の問題点を説明、解決できる（学習カード、テスト等）
 生活やに関する基礎的な事項について理解し、知識を身につけている。（プリント、テスト等）

(2) 思考・判断・表現

生活について見直し、課題を見つけることができる。（発言、プリント等）
 進んで調べ自分なりに工夫ができる。（取り組み状況、作品、等）

(3) 主体的に学習に取り組む態度

意欲を持ち、積極的に授業に取り組んでいる。（取り組み状況等）
 製作の計画及び実践に対して関心を持ち、きちんと提出している。